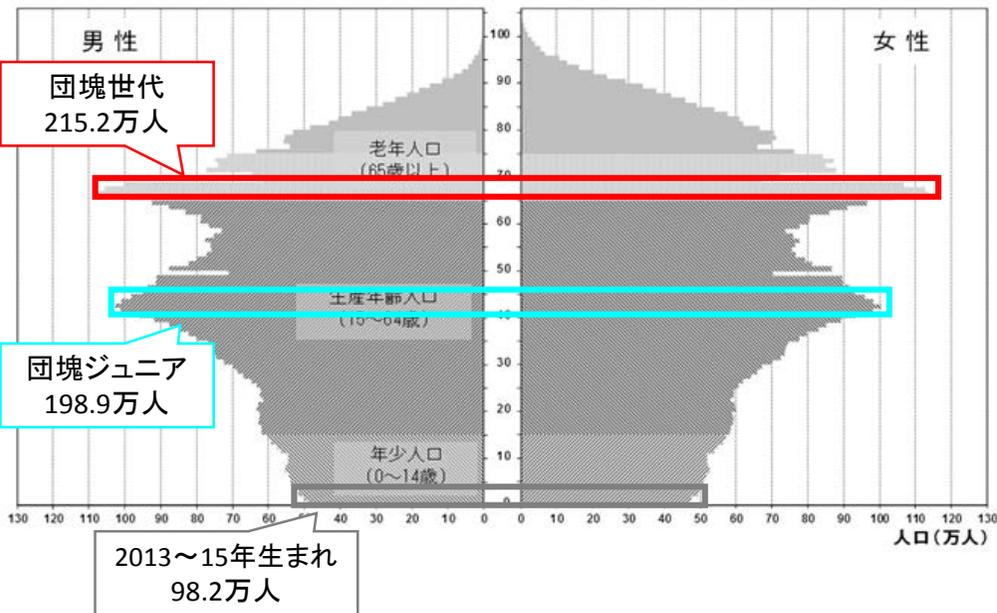


# 2040年の人口の動向について

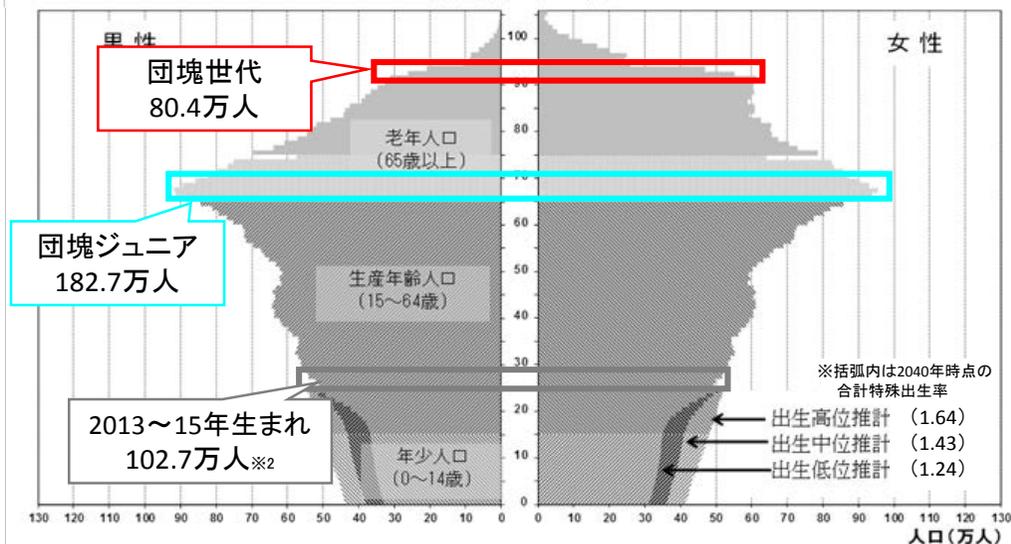
---

# 2040年に向けた人口の動向について

2015年



2040年



|                       | 出生数                 | 2015年※1           | 2040年※1             |
|-----------------------|---------------------|-------------------|---------------------|
| 団塊の世代<br>1947~49年生まれ  | 267.9万人<br>~269.7万人 | 215.2万人<br>66~68歳 | 80.4万人<br>91~93歳    |
| 団塊ジュニア<br>1971~74年生まれ | 200.1万人<br>~209.2万人 | 198.9万人<br>41~44歳 | 182.7万人<br>66~69歳   |
| 【参考】<br>2013~15年生まれ   | 100.4万人<br>~103.0万人 | 98.2万人<br>0~2歳    | 102.7万人※2<br>25~27歳 |

※1 2015年、2040年の各世代人口は各年齢の平均を記載。

※2 日本の将来推計人口は、国籍に関わらず日本に在住する総人口を推計の対象としており、国際人口移動率(数)を仮定して推計を実施している。

出典：出生数は厚生労働省「人口動態統計調査」から作成、  
2015年、2040年人口は「日本の将来推計人口(平成29年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)から作成

# 人口段階別市区町村の変動(2015→2040)【H30推計】①

| 人口段階     | 2015   | 2040   | 増減      | 増減率    |
|----------|--------|--------|---------|--------|
| 100万人以上  | 2,023  | 1,947  | ▲ 76    | ▲ 3.8  |
| 50～100万人 | 1,654  | 1,557  | ▲ 97    | ▲ 5.9  |
| 20～50万人  | 2,932  | 2,695  | ▲ 237   | ▲ 8.1  |
| 10～20万人  | 2,149  | 1,865  | ▲ 284   | ▲ 13.2 |
| 3～10万人   | 2,730  | 2,190  | ▲ 540   | ▲ 19.8 |
| 1～3万人    | 792    | 550    | ▲ 242   | ▲ 30.6 |
| 1万人未満    | 239    | 146    | ▲ 93    | ▲ 38.9 |
| 合計       | 12,518 | 10,949 | ▲ 1,569 | ▲ 12.5 |

※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(H30. 3)」から作成  
 ※ 地域別将来推計人口では福島県内市区町村は推計がないため、市区町村数の合計は1,682としている。  
 (上表) 単位: 万人、%  
 (下表) 上段は市区町村数、下段はその人口段階における比率。  
 赤字は各人口段階において団体数が最も多い人口増減率のカテゴリ

| 人口段階               | 増加         | ±0～<br>▲10% | ～▲20%       | ～▲30%       | ～▲40%       | ～▲50%       | ～▲60%      | ～▲70%     | ▲70%～    |
|--------------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|----------|
| 100万人以上<br>(11団体)  | 3<br>27.3  | 6<br>54.5   | 2<br>18.2   |             |             |             |            |           |          |
| 50～100万人<br>(24団体) | 6<br>25.0  | 8<br>33.3   | 10<br>41.7  |             |             |             |            |           |          |
| 20～50万人<br>(91団体)  | 17<br>18.7 | 36<br>39.6  | 25<br>27.5  | 12<br>13.2  | 1<br>1.1    |             |            |           |          |
| 10～20万人<br>(152団体) | 19<br>12.5 | 34<br>22.4  | 59<br>38.8  | 31<br>20.4  | 8<br>5.3    | 1<br>0.7    |            |           |          |
| 3～10万人<br>(496団体)  | 41<br>8.3  | 63<br>12.7  | 98<br>19.8  | 150<br>30.2 | 117<br>23.6 | 27<br>5.4   |            |           |          |
| 1～3万人<br>(429団体)   | 21<br>4.9  | 21<br>4.9   | 40<br>9.3   | 87<br>20.3  | 134<br>31.2 | 107<br>24.9 | 18<br>4.2  | 1<br>0.2  |          |
| 1万人未満<br>(479団体)   | 5<br>1.0   | 12<br>2.5   | 21<br>4.4   | 51<br>10.6  | 120<br>25.1 | 149<br>31.1 | 99<br>20.7 | 21<br>4.4 | 1<br>0.2 |
| 合計<br>(1,682団体)    | 112<br>6.7 | 179<br>10.7 | 256<br>15.2 | 331<br>19.7 | 380<br>22.6 | 284<br>16.9 | 117<br>7.0 | 22<br>1.3 | 1<br>0.1 |

# 人口段階別市区町村の変動(2015→2040)【H30推計】②

|          | 人口増減率(2015年→2040年)   |  |  |  |   |   |
|----------|--|--|--|--|---|---|
|          | 増加   | ±0~▲10%  | ~▲20%  | ~▲30%  | ~▲40%   | ~▲50%   |
| 100万人以上  | さいたま市、川崎市、福岡市(3団体)   | 札幌市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、広島市(6団体)  | 仙台市、神戸市(2団体)   |  |   |   |
| 50~100万人 | 川口市、大田区、世田谷区、杉並区、板橋区、練馬区(6団体)  | 宇都宮市、千葉市、船橋市、江戸川区、相模原市、浜松市、岡山市、熊本市(8団体)  | 足立区、八王子市、新潟市、静岡市、堺市、東大阪市、姫路市、松山市、北九州市、鹿児島市(10団体)   |  |   |   |
| 20~50万人  | つくば市、越谷市、柏市、港区、新宿区、文京区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、渋谷区、豊島区、荒川区、調布市、西東京市、藤沢市、岡崎市(17団体)  | 水戸市、高崎市、伊勢崎市、太田市、川越市、上尾市、草加市、市川市、松戸市、中野区、北区、葛飾区、府中市、町田市、茅ヶ崎市、大和市、金沢市、福井市、松本市、一宮市、豊田市、四日市市、大津市、豊中市、吹田市、茨木市、明石市、西宮市、倉敷市、福山市、高松市、久留米市、佐賀市、大分市、宮崎市、那覇市(36団体)   | 盛岡市、山形市、前橋市、所沢市、平塚市、厚木市、長岡市、富山市、長野市、岐阜市、豊橋市、春日井市、津市、高槻市、枚方市、八尾市、尼崎市、加古川市、宝塚市、奈良市、和歌山市、松江市、徳島市、高知市、佐世保市(25団体)   | 旭川市、青森市、八戸市、秋田市、春日部市、市原市、横須賀市、富士市、寝屋川市、呉市、下関市、長崎市(12団体)  | 函館市(1団体)  |   |
| 10~20万人  | 戸田市、朝霞市、三郷市、ふじみ野市、木更津市、流山市、浦安市、中央区、台東区、三鷹市、小金井市、日野市、刈谷市、安城市、東海市、草津市、浦添市、沖縄市、うるま市(19団体)   | 常広市、小山市、新座市、富士見市、成田市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、立川市、武蔵野市、小平市、東村山市、国分寺市、東久留米市、伊勢原市、海老名市、藤枝市、豊川市、西尾市、小牧市、稲沢市、桑名市、彦根市、和泉市、箕面市、米子市、出雲市、東広島市、廿日市市、山口市、防府市、丸亀市、筑紫野市、春日市(34団体)  | 苫小牧市、大崎市、土浦市、古河市、ひたちなか市、佐野市、那須塩原市、熊谷市、鴻巣市、深谷市、入間市、久喜市、坂戸市、野田市、佐倉市、我孫子市、青梅市、昭島市、多摩市、鎌倉市、小田原市、秦野市、座間市、高岡市、小松市、白山市、甲府市、上田市、大垣市、多治見市、各務原市、三島市、富士宮市、磐田市、掛川市、半田市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、長浜市、東近江市、岸和田市、池田市、泉佐野市、伊丹市、川西市、三田市、橿原市、生駒市、鳥取市、津山市、宇部市、新居浜市、飯塚市、諫早市、別府市、都城市、鹿屋市、霧島市(59団体)   | 釧路市、北見市、江別市、弘前市、一関市、奥州市、酒田市、取手市、筑西市、足利市、砺波市、松本市、加須市、狭山市、上越市、飯田市、沼津市、焼津市、瀬戸市、宇治市、守口市、松原市、大東市、羽曳野市、尾道市、岩国市、周南市、西条市、大牟田市、唐津市、八代市、延岡市(31団体)  | 石巻市、鶴岡市、日立市、桐生市、富田林市、河内長野市、門真市、今治市(8団体)   | 小樽市(1団体)  |
| 3~10万人   | 名取市、富谷市、利府町、守谷市、つくばみらい市、志木市、吉川市、伊奈町、印西市、千代田区、柏江市、稲城市、野々市市、瑞穂市、常滑市、大府市、知立市、高浜市、日進市、長久手市、幸田町、守山市、栗東市、京田辺市、木津川市、藍住町、大野城市、福津市、志免町、新宮町、柏屋町、鳥栖市、合志市、大津町、菊陽町、直野湾市、名護市、豊見城市、南城市、読谷村、南風原町(41団体) | 千歳市、恵庭市、滝沢市、東根市、牛久市、鹿嶋市、さくら市、下野市、壬生町、東松山市、蕨市、和光市、八潮市、白岡市、四街道市、袖ヶ浦市、白井市、国立市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市、綾瀬市、能美市、津幡町、鯖江市、甲斐市、美濃加茂市、可児市、袋井市、菊川市、長泉町、岩倉市、清須市、北名古屋市、みよし市、東郷町、扶桑町、大治町、蟹江町、いなべ市、菟野町、野洲市、長岡京市、精華町、芦屋市、加東市、播磨町、香芝市、葛城市、広陵町、岩出市、総社市、府中町、下松市、筑後市、宗像市、太宰府市、古賀市、那珂川町、篠栗町、大村市、石垣市、糸満市(63団体) | 音更町、北上市、岩沼市、東松島市、柴田町、天童市、那珂市、神栖市、東海村、阿見町、上三川町、みどり市、大泉町、本庄市、桶川市、蓮田市、鶴ヶ島市、三芳町、上里町、宮代町、東金市、あきる野市、瑞穂町、逗子市、葉山町、寒川町、黒部市、砺波市、射水市、かほく市、敦賀市、坂井市、南アルプス市、笛吹市、中央市、諏訪市、駒ヶ根市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、中津川市、羽島市、島田市、御殿場市、裾野市、湖西市、清水町、碧南市、蒲郡市、犬山市、江南市、知多市、尾張旭市、豊明市、田原市、弥富市、あま市、東浦町、武豊町、亀山市、近江八幡市、甲賀市、湖南市、福知山市、向日市、貝塚市、摂津市、藤井寺市、大阪狭山市、小野市、稲美町、太子町、田原本町、瀬戸内市、赤磐市、善通寺市、東温市、松前町、香南市、直方市、行橋市、小郡市、糸島市、宇美町、岡垣町、武雄市、小城市、神埼市、長与町、宇土市、益城町、中津市、由布市、始良市、宮古島市、西原町(98団体) | 網走市、伊達市、北広島市、石狩市、十和田市、三沢市、むつ市、花巻市、久慈市、紫波町、塩竈市、角田市、多賀城市、登米市、富里町、米沢市、寒河江市、南陽市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、笠間市、坂東市、かすみがうら市、鉢田市、小美玉市、茨城町、鹿沼市、真岡市、大田原市、館林市、藤岡市、富岡市、安中市、玉村町、行田市、秩父市、飯能市、羽生市、北本市、幸手市、日高市、杉戸町、松伏町、館山市、茂原市、旭市、鶴川市、君津市、八街市、富里市、大網白里市、羽村市、南足柄市、大磯町、三条市、新発田市、見附市、燕市、阿賀野市、南魚沼市、胎内市、魚津市、澁川市、小矢部市、七尾市、越前市、富士吉田市、山梨市、北杜市、須坂市、小諸市、伊那市、中野市、千曲市、高山市、関市、瑞浪市、恵那市、土岐市、本巣市、郡上市、伊豆の国市、函南町、津島市、愛西市、名張市、高島市、米原市、亀岡市、八幡市、泉大津市、高石市、泉南市、四條畷市、交野市、熊取町、相生市、豊岡市、赤穂市、西脇市、高砂市、加西市、篠山市、丹波市、たつの市、猪名川町、大和郡山市、天理市、桜井市、橋本市、田辺市、紀の川市、倉吉市、境港市、浜田市、益田市、真庭市、浅口市、三原市、光市、山陽小野田市、鳴門市、小松島市、阿南市、坂出市、三豊市、伊予市、四国中央市、南国市、四万十市、田川市、新田町、伊万里市、島原市、荒尾市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇城市、宇佐市、小林市、日向市、出水市、薩摩川内市、日置市、志布志市(150団体) | 室蘭市、岩見沢市、滝川市、登別市、北斗市、黒石市、五所川原市、平川市、宮古市、大船渡市、釜石市、白石市、栗原市、横手市、大館市、鹿角市、由利本荘市、湯上町、大仙市、新庄市、上山市、常陸太田市、北茨城市、常陸大宮市、稲敷市、桜川市、行方市、日光市、天板市、沼田市、渋川市、毛呂山町、小川町、寄居町、富津市、匝瑛市、香取市、山武市、いすみ市、福生市、三浦市、愛川町、柏崎市、小千谷市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、魚沼市、氷見市、南砺市、加賀市、大野市、都留市、韭崎市、甲州市、岡谷市、下呂市、熱海市、伊東市、御前崎市、牧之原市、新城市、伊賀市、舞鶴市、綾部市、城陽市、京丹後市、新丹波市、柏原市、阪南市、洲本市、三木市、南あわじ市、朝来市、淡路市、大和高田市、海南市、大田市、安来市、雲南市、玉野市、笠岡市、井原市、高梁市、廣前市、府中市、庄原市、柳井市、吉野川市、阿波市、美馬市、観音寺市、さぬき市、大洲市、三子市、柳川市、八女市、大川市、中間市、朝倉市、みやま市、雲山市、人吉市、天草市、日田市、佐伯市、臼杵市、杵築市、豊後大野市、日南市、西都市、指宿市、曾於市、奄美市、南九州市(117団体) | 稚内市、つがる市、気仙沼市、能代市、湯沢市、北秋田市、銚子市、南房総市、佐渡市、海津市、伊豆市、志摩市、突栗市、五條市、宇陀市、新見市、萩市、長門市、東かがわ市、宇和島市、八幡浜市、嘉麻市、平戸市、対馬市、五島市、南島原市、南さつま市(27団体) |

※人口は2015年時点 ※下線(赤文字)は2040年の人口が下位の人口区分へ変動する団体。枠囲み(緑文字)は2040年の人口が上位の人口区分へ

※太枠は各人口段階において団体数が最も多い人口増減率のカテゴリー

※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(H30.3)」から作成  
※ 地域別将来推計人口では福島県内市町村は推計がないため、市区町村数の合計は1,682としている。

